

渥美半島道路実現へ 総会で活動方針確認



渥美半島道路期成経済連合会の総会で
あいさつする河合会長＝田原市役所で

渥美半島で信号のない半島縦断道路の実現を目指す「渥美半島道路期成経済連合会」の本年度総会が二十二日、田原市役所であり、

会長の河合利則・市商工会長は「計画路線への引き上げに向け、一段ずつ道を歩んでいきたい」とあいさつした。

渥美半島道路は二〇二一年に国の構想路線に位置付けられ、次の段階として計画路線への格上げを目指している。

総会には会員士二人のほか、来賓として根本幸典衆院議員や山下政良市長が出席。市内の物流関連事業者と商工業者を対象に昨年実施した渥美半島道路に関するアンケート結果として、同道路について「ドライバ

ーの負担減少、移動時間の短縮」「大規模災害時に従業員の帰宅ルートが確保できる」といった効果を期待する声を紹介した。

国や県への要望の継続や、同連合会の名刺作成、同道路早期実現を表記した看板を市内に増やして、市民への認知度を高めるといった活動方針など三議案を承認した。(加藤壮一郎)